世界海洋デー2026
ワールドオーシャンズデー(WOD)

REIMAGINE

Beyond The World We Know,
A New Relationship With Our Ocean.

（訳：再び想像しよう。私たちが知る世界のその先にある、海との新しい関係を。）

NPO 法人　沖縄 O.C.E.A.N.　第 3 の波始動のお知らせ

1995 年から続く活動の新たな挑戦への参加呼びかけ

幸せな島の未来に向けた新たな海洋リーダーシップ

　私たちは、地域社会との連携、科学との協働、海洋環境の再生、そして持続可能な島の暮らしの実現を目指す新しい理事チームのもと、**NPO 法人　沖縄 O.C.E.A.N.**の再始動と「第 3 の波（Third Wave of Action）」の開始を発表いたします。

　沖縄 O.C.E.A.N.は、黒潮および琉球列島の海洋生態系に関する科学的知見を共有しながら、海洋教育活動をさらに発展させていきます。この海域は地域文化、食、観光、暮らしを支える重要な基盤です。

　地域に根ざした教育活動と実践プロジェクトを通じて、持続可能な海洋利用と地域社会の発展を支援し、世代を超えて続く海洋保全文化の醸成を目指します。

2026 年 6 月 8 日　世界海洋デー　第 3 の波、正式始動

・ 会員募集キャンペーン

　第 3 の波の活動を支えるため、新規会員募集を開始します。

　個人、家族、企業、団体を問わず、多くの皆様の参加を歓迎いたします。

　私たちの目標は未来を一から作り直すことではなく、持続可能な未来へ向けて既に回り始めた車輪をさらに前へ進めることです。

NPO 法人　沖縄 O.C.E.A.N.

会費は以下の活動を支えるとともに、日本の税制上の寄付控除が受けられる「認定 NPO 法人」取得に向けた基盤づくりにも活用されます。

新規プロジェクト

・ KUROSHIO MARINE ECO PROJECT

琉球大学大学院修了であり、沖縄科学技術大学院大学（OIST）客員研究員でもあるズィアディ・ファビエン博士がプロジェクトリーダーを務めます。

地域住民や漁業関係者と協力しながら、科学的知見と地域の伝統知識を融合した実践的な海洋保全プロジェクトを推進します。

地域の声に耳を傾け、信頼関係を築きながら、健全な海洋環境と持続可能な沿岸地域経済の両立を目指します。

・ 第2回ブルーオクトバー令和10年

過去の経験と成果を踏まえ、2030 年の SDGs 目標達成に向けた取り組みとして、**「第 2 回 Blue October Okinawa SDGs Workshop（2028）」**の開催準備を開始いたします。

・ マイ OCEAN ファミリープロジェクト

これまで実施してきた「Mermaid Mama Project（2022～2023）」は終了し、新たに SDGs を軸とした**「My OCEAN Family Project ～Happy Island Life and Healthy Blue Planet～」**を開始します。

本プロジェクトは第一副理事長である石川利奈氏が担当します。

また、これまで支援をいただいた RSF Social Finance の**「Full Circle Fund」**に深く感謝するとともに、新体制のもとでの新たな活動へのご支援を期待しています。

琉球・沖縄の伝統文化や食文化について学ぶ機会を提供するとともに、食品ロス削減への取り組みを進めます。

また、キャリア形成や生涯学習、SDGs、システム思考をテーマとした講演会、イベント、体験型ワークショップを開催していきます。

・ 海を守る活動の継続

私たちは、健全な海洋生態系なくして持続可能な未来は存在しないという認識を広めていきます。この青い惑星は、広大な宇宙の黒い海に浮かぶ小さな島です。

地球という唯一の「宇宙船」を守ることは、私たち全員の責任です。

私たちは皆、島人（しまんちゅ）です。

"No Ocean, No Life!"― Dr. Sylvia Earle

私たちもこの言葉に深く共感しています。

・ BEACH CLEANUP DAY

毎月第 3 日曜日を「ビーチクリーンアップデー」とします。

皆様には OCCN.jp へ登録し、地域の清掃活動へ参加していただくことを呼びかけます。

この活動は 1993 年に始まり、具志堅朝一氏率いる那覇クリーンビーチクラブは、1999 年以来、毎月第 3 日曜日に瀬長島で清掃活動を継続しています。

・ MY OCEAN CHARTER “私の海洋憲章”

私たちは「私の海洋憲章」の再発行を、誇りをもって発表します。このチャーターは、個人や家族が海に優しい行動を日常生活の中で実践することを誓うための宣言です。

初版は 1998 年、ユネスコ国際海洋年に、版画家・名嘉睦稔氏の作品を表紙として発行されました。

参加は簡単です

一つの行動から始まります。

一つの手から始まります。

All for the OCEAN, the OCEAN for All!

会員募集、協賛・連携に関するお問い合わせ、および今後のイベント情報については、下記までお問い合わせください。

NPO Okinawa Ocean Culture & Environment Action Network (O.C.E.A.N.)

理事長・チーフナビゲーター：ｴﾄﾞ ﾊｲﾝﾘｯｸ ｻﾝﾁｪｽ E. Heinrich-Sanchez

メール：chiefnavi@gmail.com

ウエブ：https://www.okinawaocean.org/

補足

NPO 法人　沖縄 O.C.E.A.N.の前身となる活動は、1995 年に沖縄インターナショナル・クリーンビーチクラブ（OICBC）のメンバーによって設立されました。その使命は、**「海洋ごみ問題の解決と海の再生力の回復を実現するまで、今日の子どもたちが清潔な浜辺と健全な海で育つ権利を守ること」**でした。

また、私たちはセネガル出身の森林技師ババ・ディウム氏の言葉にも深く影響を受けています。

「結局のところ、人は愛するものしか守らない。理解したものしか愛さない。そして教えられたものしか理解しない。」

私たちが展開した「I Love Okinawa Campaign」および「沖縄アイランドワイドクリーンアップ・ユイマール」は、その後 2002 年に設立された沖縄クリーンコーストネットワーク（OCCN）のモデルとなりました。OCCN は第十一管区海上保安本部を中心に関係行政機関とともに設立され、現在も「まるごと沖縄クリーンビーチ」の活動で広く知られています。

活動期間

- 第 1 の波：1992 年～2005 年
- 第 2 の波：2005 年～2026 年
- 第 3 の波：2026 年～2033 年